



政策研究会  
松坂 昌應  
議員

### ▼各種審議会・検討委員会等について

Q 次の四つの審議会等の①設置目的、②公開・傍聴体制、③事前告知の基準、④委員の選考方法、⑤充て職問題について伺いたい。

A 島原市市勢振興計画審議会①将来に向けたまちづくりの基本構想の内容を審議するため②審議会の中で協議し決定する③二回ほど取材を受けた④産業、経済、交通、治安の幅広い分野から参加いただいた⑤団体の選定はするが、だれが委員になるかは、その団体にゆだねている。

島原鉄道沿線地域公共交通活性化協議会  
①島原、雲仙、諫早の三市で鉄道の活性化について検討し、計画を策定するため④三市の代表者を選出。②③⑤は前述のとおり。  
庁舎建設懇話会①広く市民の意見を伺うため、二十一年度に設置を予定している④各種団体や関係行政機関のほか、一般市民の公募も考えている。

島原市特別職報酬等審議会①市長の諮問に応じ特別職報酬等の額を審議するため②委員長を初め委員で決定する③設けていな

い④公共的団体からの選出ということで、その団体からどなたかを推薦していただく。

### ▼市長の充て職は多すぎないか

Q 市長、副市長、教育長、各課長の充て職はどういうものがあるのか。

A 一部事務組合の管理者を初め、公益法人や各種団体の会長や顧問として、市長が約百四十件、副市長が約八十件、教育長が四件で、市政運営の円滑な推進を図るために必要だと思われる職を兼務している。なお、課長の兼職は、平均で三件である。

Q 登記が必要な充て職は何があるのか。

A 市長の場合、財団法人、社団法人の役員として概ね七件程度である。

Q どの団体から報酬を受け取るのか。

A 市長が報酬を受けている団体は、島原地域広域市町村圏組合、南高北東部環境衛生組合及び県央県南広域環境組合である。

### 【その他の質問項目】

◇なぜ市長の宿泊旅費は職員の宿泊旅費より高いのか

◇緑の羽根募金と森林環境税は二重負担では



新緑クラブ  
山本 由夫  
議員

### ▼行政評価について

Q 来年度の事業におけるそれぞれの施策や事務事業について、どの程度の数値目標を設定したのか。

A 二十年度は前年度からの継続事業として百六十八の事務事業で評価を実施したが、数値目標を設定したのは全体の約二十五%となっている。今後、外部評価の導入に向けては、適切な数値目標の設定が可能なものは数値目標を設定し、数値として定量的に計れない事業についても、どのような効果を上げようとするのか、また、その成果を説明できるよう取り組んでいく。

Q 目標が設定されたら、それを市民にも情報公開するべきと考えるがどうか。

A 第四次行政改革大綱において、情報公開と地域協働の取り組みとして事務事業評価結果の公表を進めるとしており、その中で個々の事務事業の目標数値も公開していきたい。なお、新しい市勢振興計画の中にも数値目標を取り込む指示をしているが、これは時間をかけての検討を要すると思う。

### ▼学校図書館のあり方について

Q 施政方針に市内の全小学校に各一名の学校司書を配置するとあるが、募集方法や勤務日数、勤務時間はどうなっているのか。

A 学校司書の採用については、公募により選考し、勤務時間については週三日の一日六時間勤務を考えている。

Q 学校図書館と司書教諭、学校司書、図書ボランティア、公立図書館との関係、役割分担をどう整理しているのか。

A 学校司書の主な業務内容は、図書館内の整備や本の修理、図書の貸し出しや適切な情報提供、読み聞かせや図書コーナーの作成など、学校図書館の充実にかわるものである。

配置後は、司書教諭や学校司書が中心となり、図書ボランティア、公立図書館との連携を図りながら、学校図書館資料の整備や読み聞かせ、適切な情報提供を行っていくことで、学校図書館の環境整備や児童の読書活動を推進していきたい。

### 【その他の質問項目】

◇物産流通対策本部について

◇島原健康半島構想について

◇新型インフルエンザ対策について

◇島鉄島原外港駅の移設について